

Q1.会社概要や事業内容について教えてください。

株式会社フリーゲート白浜は、2011年3月に設立して、今年で14年目の会社でございます。親会社は株式会社PALグループホールディングスという、全国に店舗展開するアパレルの会社でございます。その子会社で株式会社フリーゲート白浜を運営しているんですが、事業内容は宿泊業、カフェ業、農業を営んでおります。

Q2.御社の特徴や強み、魅力について教えてください。

アパレルの経験者が多数働いております。アパレルで培ってきた接客業が弊社の強みです。また、移住者も多く働いていますので、地元のスタッフを巻き込んで地域を盛り上げるエネルギーなんかも魅力だと感じております。

Q3.ASAVILLAGE を、様々な施設が組み合わさった複合施設にリノベーションされたとお聞きしました。そのメリットや期待される変化について教えてください。

ASAVILLAGE はカフェ、日帰り温泉、簡易宿泊施設をやっているのですが、様々な目的でお客様が訪れます。カフェをご利用いただいたお客さまが次に日帰り温泉でご利用されたり、また、宿泊で再来館されたり、次に来られるきっかけに繋がっています。

Q4.ASAVILLAGE の中でも、特に力を入れているものを教えてください。

宿泊、カフェ、温泉と関係なく、お客様と深く関わる接客に力を入れております。スタッフにファンがつくような接客を心がけています。

**Q5.SMILE FARM のカフェの料理の、特長について教えてください。
次に、スマイルファームのカフェの料理の特徴について教えてください。**

スマイルファームは年間を通して無農薬でお野菜を育てております。お客様に少しでも健康に美味しい野菜を食べていただきたいという想いでご提供しております。

Q6.和歌山県の魅力を御社では、どのようにお客様に伝えておられますか？

特にくろしお想では、お料理、地場産業、伝統工芸の3つから和歌山県の魅力をPRしております。特にお料理は和歌山全土の生産者の方から直接つながり、豊かな食材を仕入れてお客様に提供しております。

Q7.地元の方々との連携や地元への貢献活動について教えてください。

くろしお想・ASAVILLAGE があるエリアが白浜棧橋というエリアでございまして、まち歩きイベントを開催しております。今年の7月に第3回を行いまして、来場者も1000人を超える方で多く盛り上がりました。

キッチンカー物販約30店舗出店していただいて、この白浜棧橋に店舗を構える方、K型チョコレートカンパニーさんというクラフトチョコレートの店、シュエットドールさんというレザークラフトのお店、またくろしお想前にあるアンカーさんというシェアオフィス、福菱さんという蜻蛉カフェ、蜻蛉さんというメーカーを売っていらっしゃるお菓子屋さんが実行委員となって、地域の方と一緒に企業の方と一緒に連携して地域を盛り上げる取り組みを行っています。

Q8.「くろしお想」のリニューアルで一番のこだわりは何でしょうか？

特にお料理です。東京都南青山にあるミシュラン一つ星日本料理店の〈てのしま〉の林亮平シェフが監修していただいておりまして、年4回春夏秋冬で献立が変わります。地産地消にこだわったお料理は、お客さまからも大変評判いただいております。また、宿泊だけではなく、夕食のみのご利用もいただけます。

Q9.「くろしお想」等で求められる人材はどのような人ですか？

運営するにあたって、やはり大事なことはチームワークと思っています。お客さまのことはもちろんですが、スタッフの働く仲間のことを考えて行動できる人と一緒に働きたいと思っています。

Q10.新入社員の研修制度について教えてください。

各セクションでリーダーを置いています。清掃のリーダー、サービスのリーダー、フロントのリーダー、そのリーダーから丁寧に業務を教えるようにしております。また、スタッフ一人一人、半期に一度目標設定を行って、そのスタッフ自身の目標達成に向けて取り組んでもらっています。

日々、毎日ミーティングを行っていて、お客様の情報だったりとか、その日の運営の内容だったりというのを共有する場を設けて、立場など関係なくお客様の情報が行き交うように、さらにお客様をお出迎えしております。

Q11.社員が心地よく働けるように、工夫していることを教えてください。

支配人という立場って、一見偉い人に見えたりとか、管理業務が主な仕事と思われそうですが、実際はスタッフ皆さんと同じようにフロアの清掃であったり、フロント業務、夕食、朝食のサービスなど全て行っています。そうすることで、スタッフの人との距離が近くなったり、何でも話せるような関係性が作れます。

また、話しやすい上司にはスタッフの悩み事だったり、現場の課題っていう情報がもれなく集まってきます。なのでお客様の満足のアップだったりとか、課題の早期解決などにも繋がっています。サッカーでいう所のピッチ外で指示を出す監督ではなくて、ピッチの中でみんなと一緒に走り回るキャプテンのような存在になりたいと意識しています。

Q12.宿泊施設やカフェの農場での今後の展望について教えてください。

引き続き、和歌山県の魅力をたくさん知ってもらえるような施設を目指しています。お客様がまた来たいと思うだけでなく、ここで働きたいと思う学生さんだったり、働きたいと思う就職先になりたいと思っています。